

# 行政報告

令和2年度福島町議会定例会12月会議の開催にあたり、定例会11月会議以降の行政報告を申し上げます。

## 1 各種全国大会への参加及び要請活動の状況について

11月19日に東京都で開催された全国治水砂防促進大会及び北海道「命のみち」づくりを求める東京大会へ参加するとともに、国土交通省幹部との道路行政に関する意見交換に参加をいたしました。

意見交換会の中で、渡辺官房審議官の講話があり、国土強靱化の取り組みの着実な推進を図るためにも防災・減災、国土強靱化のさらなる5年間の延長が必要であると述べております。

大会終了後、道路予算の確保及び高規格幹線道路等道路整備促進並びに治水関係事業要望のため、上野北広島市長と工藤稚内市長と共に道内選出国會議員並びに事業関係の国會議員に対し、要請活動を行ってきたところであります。

また、11月20日には、全国過疎地域自立促進連盟の第51回定期総会及び新過疎法制定実現決起大会が開催され、コロナ禍の中にも関わらず多くの首長並びに議長が参加され、令和3年3月をもって失効される「過疎地域自立促進特別措置法」に代わる新たな過疎法の制定を強く求めることを総意で決議しております。

続きまして、各課所管事項について、ご報告いたします。

#### (1) 建設課の所管事項について

当町の空家対策については、平成27年12月施行の福島町空家等の適正管理に関する条例に基づき、適正な管理に努めておりますが、条例の施行以来、これまで補助制度を活用して4年間で75件の自主的な解体が行われております。

今年度は、21件の申請があり、うち10件がすでに解体を終え、補助金を交付しております。

また、11月25日に福島町空家等に関する審議会を開催し、倒壊の恐れのある危険な空家に関して審議をいただき、これまで指定した2件の特定空家に加えて、新たに5件の特定空家の指定の承認をいただいております。

なお、すでに特定空家に認定している2件に関しては、1件が来年度中に補助制度を活用し、解体する方向で協議が進んでおります。また、残りの1件については、現在、代執行に向けた手続きを進めており、年度内の解体を予定しております。

町の主な主催事業及び行事等については、別に記載してございます。  
以上で行政報告を終わります。

## 教育行政報告

令和2年度福島町議会定例会12月会議の開催にあたり、定例会11月会議以降の教育行政報告を申し上げます。

### 1 幼児教育、学校教育

#### (1) 小学校の学校選択制の結果について

令和3年度新入学生の保護者から希望申請書を取りまとめ、教育委員会において希望の是非を決定し、10月12日付けで保護者に対して希望申請許可書を送付したところであります。

通学区域の変更を希望した新入学予定児童は18名中3名で、吉岡地区で4名のうち3名が福島小学校を選択しております。

これにより令和3年度の児童数について、吉岡小学校は新入学生1名、全校児童で9名、福島小学校は新入学生17名、全校児童で85名となる見込みであります。

なお、吉岡小学校については、児童数の減少により事務職員と養護教諭が未配置となる予定であります。

### 2 芸術文化・文化財について

#### (1) 町民芸術鑑賞会について

11月15日、総合体育館において令和2年度福島町町民芸術鑑賞会を開催しました。これは、中止となりました敬老会と町民文化祭の代替として、新型コロナウイルス感染症予防に配慮しながら町と教育委員会の共催事業として行ったものです。

午前の部では、函館市の「ル・ラピス」のバイオリン・カルテットと福島中学校吹奏楽部の演奏、午後の部では、江差町の民謡歌手、木村香澄さんによるミニコンサートが行われ、午前・午後、合わせて約150名が、息の合ったハーモニーや迫力ある唄を堪能し、芸術文化の秋を満喫していました。

以上で、令和2年度定例会11月会議以降の教育行政の報告を終わります。

行事等報告書（令和2年11月24日～令和2年11月30日）

○主な町主催行事等

月	日	所管課	件名	内容	参加人数
—	—	—	—	—	—

○行事等

日	曜	内容
<b>11月</b>		
24	火	町政懇談会(千軒) 18:00
25	水	空家等審議会 18:30
26	木	11月会議 10:00
		町教育研究所一斉サークル 15:45
27	金	渡島教育局・教職員人事面談 9:00
28	土	
29	日	吉岡小学校ステージ発表会9:30
30	月	新型コロナウイルス感染症対策本部会議 8:30
		管理職会議 9:00
		町税等収納対策推進本部会議 9:30
		町政懇談会(三岳2) 18:00